

社協だより

No.151

令和4年6月1日

発行

はんど ♡ to はんど



Teer



デジカメ写真教室 講師 小谷野 昇 氏 撮影

Volun



今号の話題

- ② 「夏！体験ボランティア」に参加しませんか
- ③ おとなの知恵袋講座
- ④ 坂戸市社会福祉協議会 会員募集
紹介 坂戸市介護予防生活支援サービス事業登録団体協議会
- ⑤ 令和4年度 夏休み福祉ポスターコンクール募集
- ⑥ 令和4年度 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会基本方針
- ⑦ 令和4年度 事業計画・予算
- ⑧ 坂戸市福祉センターご利用案内
- ⑨ 出張心配ごと相談所
皆さんからの善意
広告募集
愛とヒューマンのチャリティコンサート
- ⑩ つくつく便 第8号できあがりしました!!
不要入れ歯のご提供ありがとうございます!!
- ⑪ クリップボード
- ⑫ ふれあい・いきいきサロン

社会福祉法人 坂戸市社会福祉協議会

☎ 049-283-1597

FAX 049-289-3911

※電話・FAX 番号を確認のうえおかけ
間違いのないようご注意ください。

HP <http://sakadoshakyou.jp>

坂戸市社協

検索



facebookも
見てね!

ボランティア初心者の方も経験者の方も大歓迎!!

「夏！体験ボランティア」に参加 しませんか

活動のきっかけがなかなかない方のために、気軽にボランティア活動に参加できるよう、市内福祉施設、児童センター、保育園、ボランティアグループ等にプログラムの参加をいただき、新型コロナウイルス感染症の感染防止等の徹底を図った上で、実施いたします。

みなさんの参加をお待ちしています。

今年の「夏！体験ボランティア」プログラム一覧は、7月1日より本会窓口、市内各公民館等に設置します。また、本会ホームページでもご覧いただけます。

フードパントリーおひさま



児童センター

事前説明会

「夏！体験ボランティア」は、参加申込後に事前説明会（①、②どちらか）の**出席が必要**です。

- ① 7月22日(金) 午後 6 時30分～
- ② 7月23日(土) 午前 10 時00分～

参加方法：会場参加またはZ o o mによるオンライン参加
会 場：ワークプラザ 会議室

事前説明会に**参加しなくても**…小学生が参加できる「水辺環境教室」や「盲導犬教室」、「手話教室」の他、Z o o mで参加できるプログラムも用意しています。

新しいプログラムの紹介

「いのちの授業」

赤ちゃんがいる生活ってどんなものなのかな？
お腹に赤ちゃんがいる妊婦さんって心や身体はどう変化していくのかな？
このプログラムでは、赤ちゃんの日常生活のムービーを見たり、妊婦さんの疑似体験をします。
体験を通して“いのちの大切さ”や保育について一緒に考えましょう。



「いのちの授業」

*新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止する可能性もあります。

おとなの知恵袋講座

坂戸市福祉センターでは、「おとなの知恵袋講座」として様々な講座を開催しています。今回は、過去に開催した講座の一部を紹介します。

市内公共施設の臨時休館で中止としたものもありますが、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら開催していますので、ぜひご参加ください。

次回は10月1日号で講座開催のご案内をします!! みなさんの参加をお待ちしています!!



シニアタブレット教室



タブレット（携帯情報端末）の使い方を通信会社の方に教えてもらいました!!

自分史入門教室



自分の思い出や体験・経験を自分史としてまとめました。

美文字教室



筆ペンを使って美文字にチャレンジ!!

リンパマッサージ教室



自分でできるリンパマッサージを学びました。

デジカメ写真教室



カメラマンから素敵な写真の撮り方を学びました。

詳しくは、

坂戸市福祉センター

電話 049 - 283 - 4114 まで

坂戸市社会福祉協議会 会員募集

皆さんの会費が
福祉のまちづくりへ

社会福祉協議会では地域福祉の推進を図るため、市からの補助金や受託金の他に、皆さんの会費を原資として在宅福祉サービスを始めとした、さまざまな事業を展開しております。社協会員になることにより、会費という形でみなさん一人ひとりが社会福祉活動に参加いただけますよう、御理解・御協力をお願いいたします。

(地区によっては区費等から一括納入していただいているところもあります。)



●会員

市内に在住・在勤の方、法人及び団体

●会費

- | | | |
|----------|------|----------|
| (1) 個人会員 | 正会員 | 300円以上 |
| | 特別会員 | 1,000円以上 |
| (2) 法人会員 | | 5,000円以上 |
| (3) 団体会員 | | 5,000円以上 |

●募集期間

随時受付

●振込先

いるま野農協 坂戸支店

普通預金口座 No.2009332
口座名義 坂戸市社会福祉協議会

*ご一報いただけましたら、振込用紙をお送りします。

紹介

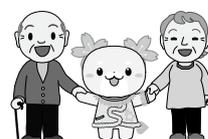
坂戸市介護予防生活支援サービス事業登録団体協議会

坂戸市介護予防生活支援サービス事業登録団体協議会は通称「sky's (スカイズ)」と言い、坂戸市に届出を行った支援

サービス事業者相互の連絡強化の促進と育成強化を推進し、支援サービス体制の充実を図ることを目的としています。現在は市内6団体が登録しており、定期的に会議を開催し、活動上の課題や問題を共有し解決策を検討しています。



坂戸市介護予防生活支援サービス事業登録団体協議会



sky's

夏休み 令和4年度

福祉ポスターコンクール

募集

テーマ： **思いやり**

- ・お年寄りにやさしくしていますか？
- ・障害のある人が困っていたら、あなたならどうしますか？
- ・地域の人にしてもらって嬉しかったことは何ですか？

応募資格：市内在住・在学の小学1年生から6年生

作品の規格：四つ切り又は八つ切りの画用紙を使用、描画材料は自由
応募は一人一作品（未発表のもの）

応募方法：作品の裏へ応募用紙を添付し直接本会へ
（応募用紙は坂戸市社協のホームページからダウンロードできます）

応募先：坂戸市社会福祉協議会 坂戸市大字石井2327番地6
（坂戸市福祉センター内）

電話：049-283-1597

- その他：（1）作品が傷む可能性がありますので、なるべく丸めずにご応募ください。
（2）ご応募いただいた方全員に、記念品をお贈りいたします。
（3）応募作品は、ホームページに掲載を予定しています。
（4）入選作品は「はんど to はんど」10月1日号に掲載します。

締切：9月5日(月)必着

詳しくは坂戸市社会福祉協議会
ホームページをご覧ください

坂戸市社会福祉協議会

検索



令和4年度 社会福祉法人坂戸市社会福祉協議会 基本方針



◆ 社会福祉協議会の使命

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核団体として、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進することを使命とします。

◆ 坂戸市社会福祉協議会の経営理念

「支えあい・助けあいで安心・安全な地域づくり」
市民のみなさんが安心して安全に住み続けられる地域づくりを目指して、地域社会の自主的福祉活動の中核となり、市民のみなさんが参加する福祉活動を推進し、協働による地域福祉の発展を目指します。

◆ 基本方針

坂戸市においては、少子・超高齢化の進行や核家族化、経済情勢の厳しさなどから、地域社会や家庭の様相は大きく変容し、地域とのつながり、家族の絆の希薄化による社会的孤立の問題、経済的な困窮など地域における福祉課題、生活課題が、より深刻化しています。



これらの課題に対し、全国社会福祉協議会では、「社協・生活支援活動強化方針」が平成29年6月に見直され、地域における深刻な生活課題や孤立などの課題に因應する社協活動の方向性と具体的な事業展開について「行動宣言」と「アクションプラン（行動計画）」として示しました。

坂戸市社会福祉協議会においても、この「アクションプラン（行動計画）」で示された、『①

あらゆる生活課題への対応』

『②地域のつながりの再構築』

を「強化方針の柱」として、『①

アウトリーチの徹底』『②相談・支援体制の強化（総合相談支援体制の構築、生活支援体制づくり）』『③地域づくりのための活動基盤整備』『④行政とのパートナーシップ』を「強化方針の柱」の実現のために強化すべき行動として位置付けるとともに、社協事業の目指す方向性やあり方として不変のものと再認識し、令和元年度には、「みんなが主役 誰もが幸せに暮らせる 支え合いのまち さかど」を基本理念とした「坂戸市社会福祉協議会地域福祉活動計画（第3期）」を「坂戸市地域福祉計画（第3期）」と一体的なものとして策定したところです。

また、平成30年度から実施を始めた「法人後見事業」を積極的に取り組むことにより、既に実施している「福祉サービス利用援助事業」等とともに、質の高い相談支援事業の展開に努めます。



そのほか、引き続き地域住民のニーズに対応する各種事業を行うとともに、社会情勢の変化等により発生した新たな課題の解決に努め、さらに昨年度の事業の多くが新型コロナウイルスの影響により中止、縮小となった状況等を踏まえ、既存の事業の改善や、新たな事業の展開について検討いたします。

坂戸市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な組織として、社会情勢の変化や地域におけるニーズの確かな把握に努めることにより、多様な生活課題に適切に対応するため各種事業を展開し、更なる地域福祉の推進に努めてまいります。

事業計画・予算

① 法人運営事業 22,227千円

評議員会、理事会、各種委員会で審議いただいた結果を社協の運営や事業に反映させ、充実を図ります。

令和元年度に坂戸市と一体的に策定した「第3期坂戸市社会福祉協議会地域福祉活動計画」を推進し、実施へ向けた取組を行います。

② 広報啓発事業 3,604千円

地区別説明会を開催するほか、広報紙「はんど to はんど」やホームページを充実させ、社協活動の更なる理解を図ります。

③ 地域福祉活動推進事業 6,589千円

車椅子や障害者等移送車の貸出事業を推進するほか、災害ボランティアセンター設置訓練事業や被災地支援ボランティア実施事業の継続、地域の仲間づくりを目的としたふれあい・いきいきサロン事業の更なる推進を目指し、支援に努めます。

④ 相談支援事業 9,134千円

心配ごと相談所の開設や、生活が困難な方に対する福祉資金等貸付事業、認知症等で判断能力が不十分な方に対する法人後見事業、福祉サービス利用援助事業のほか、坂戸市からの受託事業として「市民後見人養成講座」を実施し、人材育成、支援体制の充実を図ります。

⑤ さかどボランティア・市民活動センター事業 2,641千円

各種講座を企画し、ボランティア活動及び地域福祉充実へのきっかけを提供します。

また、学校等における福祉教育の推進へ向け助成金制度を設け、若年からの福祉教育推進を支援します。

⑥ 在宅福祉サービス事業 1,356千円

誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、住民参加型の家事援助サービス「ふれあいサービス」の充実を図ります。

新規

⑦ 保育所事業 35,229千円

令和5年度より運営を開始する（仮称）坂戸保育園の運営に向けて建物の設計等の準備を行います。

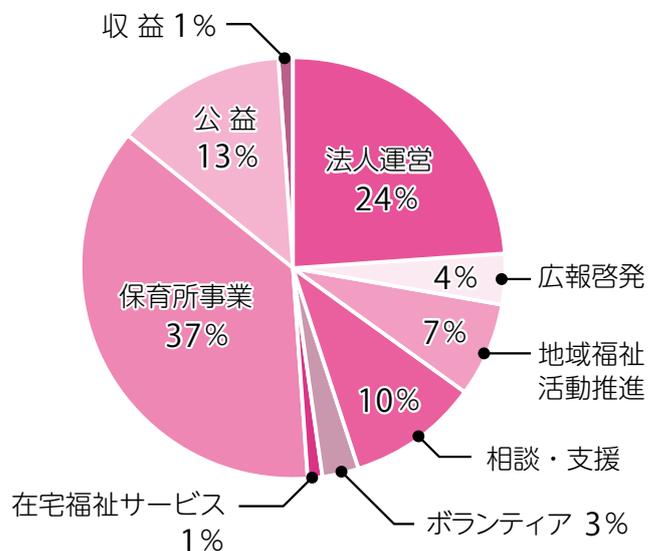
⑧ 公益事業 12,210千円

坂戸市福祉センターの指定管理者として、地域福祉の拠点となる福祉センターの利用促進を図ります。

⑨ 収益事業 500千円

地域福祉事業の財源確保を目的に、飲料水の自動販売機設置を増やします。

令和4年度 予算グラフ



※人件費を除く

坂戸市福祉センター

ご利用案内



坂戸市福祉センターでは、会議室、活動室の貸し出しをしています。打合せや会議、静かな趣味活動等にご活用ください。

※内容によっては利用できない場合があります。
※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、貸館を中止する場合があります。

利用料金等

| 室名 | 利用料金 | | |
|-------------|------------|-------------|-------------|
| | 9:00~12:00 | 13:00~17:00 | 17:30~21:30 |
| 活動室 (定員12名) | 400円 | 500円 | 600円 |
| 会議室 (定員51名) | 1,300円 | 1,700円 | 1,800円 |

※利用時間には、準備・後片付けの時間が含まれています。

利用方法

利用希望日の3か月前から申し込みできます。
利用許可申請書に利用料を添えて事務室に提出してください。

納入した利用料の返金は、原則として行っておりませんので、ご注意ください。
※お問合せは坂戸市福祉センターへ。

坂戸市公共施設予約 Web サイトより、坂戸市内にある公共施設の予約が出来ます。

<https://www.sakado.shisetsu-info.jp/User/UserMain.aspx>



予約Webサイト



住所

坂戸市石井2327-6

電話

049-283-4114

印刷コーナーも
利用できます。



出張心配ごと相談所

少し心配なことがあるけれど…誰に相談してよいかわからない方、誰かに話を聞いてもらいたい方など、お気軽にご相談ください。

相談まで少しお待ちいただくこともありますが、予約せず無料で相談できます。

※相談される方はどちらの会場でも相談をお受けします。

| 開設場所 | 開設時間 | 開設月 | | | |
|--------------|----------------|--------|--------|--------|--------|
| | | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 東坂戸団地(公団)集会所 | 午前9時30分~12時30分 | 7日(火) | 5日(火) | 2日(火) | 6日(火) |
| 坂戸市福祉センター | 午前9時~12時 | 8日(水) | 13日(水) | 10日(水) | 14日(水) |
| 坂戸市文化施設オルモ | 午前9時~12時 | 16日(木) | 21日(木) | 18日(木) | 15日(木) |
| 入西地域交流センター | 午前9時~12時 | 24日(金) | 22日(金) | 26日(金) | 9日(金) |
| 大家公民館 | 午前9時~12時 | 13日(月) | 11日(月) | 8日(月) | 12日(月) |
| 西坂戸自治会館 | 午前9時~12時 | 21日(火) | 19日(火) | 16日(火) | 20日(火) |

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止の可能性もございます。

皆さんからの善意

令和4年2月22日から
令和4年4月26日まで(順不同・敬称略)

【現金の部】

株式会社ベルク 坂戸石井店 ¥53,055
 株式会社ベルク 坂戸八幡店 ¥97,142
 株式会社ベルク 北坂戸店 ¥63,853
 北坂戸公民館成人式実行委員会..... ¥5,040
 令和3年度北坂戸寿大学..... ¥639
 岩崎 百合子 ¥15,000
 老人クラブ 春らん会 ¥85,630
 匿名(1件) ¥7,007

【物品の部】

勝俣 之郎 おむつ 一式
 石崎 雅人 おむつ 一式
 匿名(2件) お米 60kg

広告募集

ご覧の **はんど♡はんど** へ
掲載する広告を募集しています。

掲載方法 年3回発行
はんど♡はんど へ掲載

掲載規格 縦50mm×横90mm

掲載料金 1号につき
1区画 15,000円

その他詳細は坂戸市社会福祉協議会 ☎049-283-1597 まで

愛とヒューマンのチャリティコンサート

ウクライナとミャンマーに思いを馳せるチャリティコンサートが4月29日(金)に東松山市で開催されました。主催した愛とヒューマンのコンサート委員会よりお預かりした50万円を、日本ウクライナ友好協会(300,000円)と国境なき医師団(200,000円)へ送りました。



New issue!!



筑波大学附属坂戸高校の生徒のみなさんが作成してくれました介護予防脳トレ問題集「つづく便」第8号を配布します。第1号から第7号まで、約8,500冊配布し、地域のふれあいサロン等、たくさんの方々に楽しんでいただいています。

つづく便 第8号

できあがりしました!!

つづく便の由来

筑坂生の「つく」と力が「づく」をかけたものです。

私たちは楽しく「つづく便」の制作を行っています。皆様にも楽しんでいただけるとすごくうれしいです！また、問題集についての感想・意見等もぜひお寄せください。



代表 榊さん

ご希望の方は坂戸市社会福祉協議会 283-1597までお電話ください。なお、坂戸市社会福祉協議会のHPからダウンロードもできます。

不要入れ歯のご提供 ありがとうございます!!

坂戸市役所及び坂戸市福祉センター内に設置している「不要入れ歯回収BOX」に、寄せられた“不要入れ歯”は、NPO法人日本入れ歯リサイクル協会により回収され、本会の地域福祉活動費とさせていただきます。

金 19.5g 銀 71.0g パラジウム 8.4g

入金額

76,658円

(令和元年6月～令和4年2月)



ご提供、ご協力
ありがとうございました。



不要入れ歯回収ボックス



クリップボード CLIP BOARD

ボランティアに関する相談は・・・
さかどボランティア・市民活動センター
 ☎ 283-1597
 FAX 289-3911



ボランティア募集

1 ありのままに「聴く」傾聴ボランティア 一緒にいかがですか

毎月一度の定例会で傾聴について学びながら、市内福祉施設を訪問しお話し相手として、共に良い時間を過ごす相互支援となる活動を一緒にしてみませんか。

定例会 毎月第2金曜日
時間 13:30～16:00
場所 中央公民館
問合せ先 坂戸傾聴ボランティア「ダンボ」
 廣澤 ☎281-6289



学ぶ

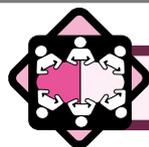
2 聴覚障害者支援ボランティア養成講座

聴覚障害者を支援するボランティアを養成する講座です。耳が聞こえない、聞こえにくい方へのサポート方法（手話や要約筆記）をみんなで学びましょう！！（新型コロナウイルス感染症の状況により中止となることもあります。）

日時 10月1日・15日・22日
 11月5日・19日・26日
 〈すべて土曜日・全6回〉
 10:00～12:00
場所 埼玉県立特別支援学校
 坂戸ろう学園（鎌倉町14-1）
定員/対象 14名/18歳以上
申込期間 9月5日（月）～16日（金）
申込先 坂戸ろう学園
 後藤 ☎281-0174



手話や要約筆記が
学べるよ！



ボラ・市民活動センターからのお知らせ

3 ボランティアサロン

| 日にち・開催方法 | サロン内容 |
|---|---|
| 8月25日(木) 10:00～12:00 坂戸市福祉センター 会議室 | ふんわりパステル画で 夏の海を描こう!! 担当：よりあい*えげえし |
| 9月22日(木) 10:00～12:00 Zoomによる オンライン | それ本当に大丈夫？ ～迷惑メールや 詐欺サイトの見分け方！～ 担当：坂戸パソコンボランティア |

〈9月22日のサロンの申込み方法〉
 氏名・連絡先を入力し、volasalon@sakadoshakyou.jp までメールでお申し込みください。折返しZoomのミーティングURLをお送りします。
問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
 ☎283-1597

4 使用済み切手整理ボランティア

使用済み切手を整理しながら、情報交換や仲間作りをしませんか？今年度は参加人数を制限させていただきますので、参加希望の方はご連絡ください。また、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になる場合があります。

◆ボランティアビューロー

日にち 6月23日(木)・7月28日(木)
 8月25日(木)・9月22日(木)
時間 13:00～15:00
場所 坂戸市福祉センターボランティアビューロー
 (石井2327-6)

◆出張ボランティアサロン『北坂戸』

日にち 6月15日(水)・7月6日(水)
 8月31日(水)・9月21日(水)
時間 10:00～11:30
場所 北坂戸にぎわいサロン東京電機大学
 (溝端町1-4-106)

◆出張ボランティアサロン『ウエルシア鶴舞厚川店』

日にち 6月22日(水)・7月27日(水)
 8月24日(水)・9月28日(水)
時間 10:00～11:30
場所 ウエルシア鶴舞厚川店ウエルカフェ
 (厚川58-4)

問合せ先 さかどボランティア・市民活動センター
 ☎283-1597

ふれあい・いきいきサロン

ふれあい 伊豆西 お楽しみ会

このコーナーでは、市内で
取り組んでいるサロン活動を
ご紹介します。

ふれあい
伊豆西お楽しみ会

時間：午前10時～正午
開催日：奇数月
第3木曜日
場所：北坂戸公民館
集会室

こんなサロン

このサロンでは、中央第三
地域包括支援センターの職員
さんによる「介護勉強会」
や「棒を作って健康体操」、



「ボウリングと輪投げ」等、
様々な催しを企画していま
す。一昨年から代表となつ
た竹本さんや町内会長、民
生委員さんを筆頭に、「ス
タッフも楽しめる、無理な
く続けられる」そんなサロ
ンにすることをモットーに、
2カ月に1回のペースで
様々な「お楽しみ」を伊豆
西にお住いの方々に提供し
ています。

待ちに待った 極上の時間

「ハワイアンショー」は、
毎年大人気の企画です。
9月に予定していたとこ
ろ、新型コロナウイルス感
染症の影響により、今年の
1月に延期となりました。
1月20日。南国の空気・
ハワイアンショーを作り出
すのは楽器を手に持った男
女8名とダンサー1名。パ
ウスカートに黒いTシャツ
でまとめた衣装が目を引き



ます。
サウンドは臨場感たつぷ
りの生演奏です。ウクレレ
の陽気な音色に黒一点の
ベースが、音の広がりを感じ
させてくれます。懐かし
の音楽に合わせて、レイを
身に着けたダンサーが会場
を盛り上げ、参加の皆さん
24名がハワイアンの空気に
包まれました。

以前なら、ウクレレに合
わせて歌唱し、大変盛り上
がっていましたが、今回は
自分の席で、しなやかなダ
ンスをまったりと楽しみま
した。

1月の寒空の中、換気を
しながらではありますが、
南国の空気を詰め込んだ極
上の時間でした。

